

5月21日有田市集会・原水爆禁止国民平和行進

日本政府は禁止条約の署名・批准を



小雨の中の平和行進



有田市教育文化センター前集会



貴志さん

5月21日（水）国民平和行進有田市集会です。行進前日、木根さん、貴志さんと事務局で、玉置久登有田市長を表敬訪問し、短時間ですが懇談をしました。

出発集会は、木根有田郡市原水協事務局長が進行します。最初に、有田市大運動実行委員長の貴志さんの挨拶です。「世界の安全保障が核兵器に依存するような世界で、文明が存続できると信じるのは浅はかです。世界は、人類の壊滅を待つ牢獄ではないはずです。たとえどれほど長く困難な道のりであっても、私たちは日本被団協から学ぶべきでしょう。決して諦めてはなりません。」とノーベル委員会フリードネス会長のスピーチを紹介します。

県実行委員会からは、ノーベル平和賞を受賞した長崎の被団協代表田中重光さんが私たちと共に、定年まで和歌山で労働組合の運動をしていたと紹介しました。次いで、玉置久登有田市長のメッセージです。「核兵器のない世界の実現に向けて日々活動されていますことに心より敬意を表します」と、玉置市長との懇談内容と併せ木根さんが紹介し、読み上げます。次いで、わかやま市民生協の代表岡野さんから決意表明をおこないます。最後に、有田市集会アピールを和教組・清水さんが読み上げ、集会が終了します。小雨降る中、平和行進宣伝カーを先頭に、有田市平和行進が出発します。有田教育文化センターからオークワ箕島店前までコースです。5月22日は、有田川町の平和行進です。

県原水協事務局